

## 記載例

## 集合住宅室内音環境報告書

令和〇年〇月〇日

横浜市みどり環境局長

事業者名 △△不動産株式会社  
 代表者氏名 代表取締役 横浜 一郎  
 事業者住所 横浜市中区本町 6-50-10  
 TEL 〇〇〇-〇〇〇〇

集合住宅室内音環境指導書に基づき、次のとおり報告します。

建築計画名称	(仮) 〇〇集合住宅計画			
音源名称	東海自動車道 (東名高速道路)			
住所	横浜市〇区〇〇町〇〇番地〇〇〇			
室内騒音レベルの目標値の設定	目標値 (単位: d B)		(参考) 室内音環境の目安 <sup>*1</sup>	
		[目標値] ≤ 35	書齋、劇場など	
	○	35 < [目標値] ≤ 40	寝室、映画館など	
		40 < [目標値] ≤ 45	書籍店など	
		45 < [目標値] ≤ 55	一般事務室、食堂など	
		55 < [目標値] ≤ 60	運動競技場など	
		室内騒音レベルの目標値が 60dB より大きい、もしくは目標値を設定していない。		C
室内騒音レベルの推計	○	居室部分での室内騒音レベル推計を行い、目標値に適合した。		A
		居室部分での室内騒音レベル推計を行い、目標値に適合しなかった。		B
		居室部分での室内騒音レベル推計を行っていない。		C

※引用元: 「オフィスの室内環境評価法 (室内環境フォーラム, 1994)」、「建築物の遮音性能基準と設計指針 (第2版) (日本建築学会編, 1997)」

A	引き続き、室内音環境に配慮した住宅の建築をお願いします。
B	入居者に対して交通騒音の影響について十分周知し、入居者から苦情が提起された場合、速やかに当事者間で対応し、解決してください。
C	指導書の趣旨を十分理解し、交通騒音被害を未然に防止するために、室内音環境に十分配慮した住宅の建築をお願いします。 また、入居者に対して交通騒音の影響について十分周知し、入居者から苦情が提起された場合、速やかに当事者間で対応し、解決してください。

対策通し番号	鉄道・道路別通し番号
年度 号	鉄道・道路 号

裏面

問合せ先

郵便番号	〇〇〇-〇〇〇〇
住 所	横浜市〇区〇〇町〇〇番地〇〇〇
会 社 名	(株) □□一級建築士事務所
氏 名	関内 太郎
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇